

アウトラインを活用した文章作成

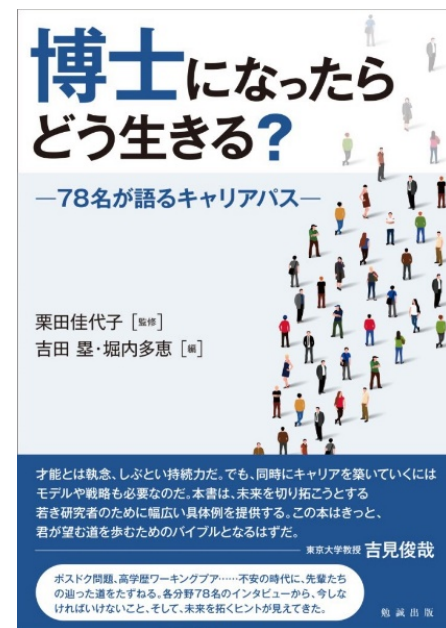
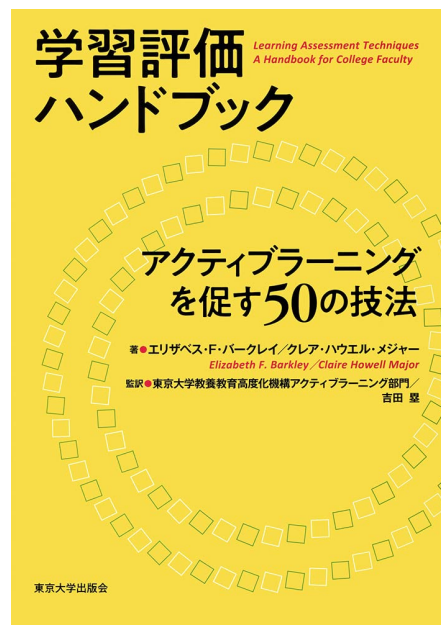
東京大学 大学院工学系研究科
大学総合教育研究センター
吉田 壘

2021年8月2日

自己紹介 ～吉田壘～

- 東京大学 大学院工学系研究科 准教授
- 東京大学 大学総合教育研究センター 高等教育部門長
 - 教育工学 (EdTech、ファカルティ・ディベロップメント)
 - オンライン教育の支援 (ポータルサイト)
- 東京大学フューチャーファカルティプログラム (FFP) 1期生
 - 授業の面白さに感動
 - キャリアチェンジを決意

• [研究室 HP](#)



- Slido
 - 匿名で質問できる Web サービス
 - 教員から学生に質問をすることも可能
- 学生の使い方
 - <https://sli.do> へアクセスして ID を入力して部屋に入る
- 教員の使い方
 - アカウントを作成する（無料アカウントあり）
 - 質問部屋を作成し、ID をメモしておく
 - ID を伝え、適宜質問に答える / 質問を投稿する



ワークショップの目的・目標

- 目的

- より良い文章作成をするために、アウトライン思考法を学び、活用できるようにする

- 目標

- アウトライン思考法とは何かについて説明できる
- アウトラインを作成する際のポイントを説明できる
- アウトライン思考法を実践する

目次

- アウトライン思考法
- 自己紹介ワーク
- 文章作成ワーク
- おわりに

アウトライン思考法

アウトライン思考法とは

用語説明

おすすめのソフトウェア

Google ドキュメントの使い方

アウトラインを作るポイント

- 心構え

- 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する

- 目的の明確化

- 文章を通して何を伝えたいのかを明確にする

- 要素の作成

- 伝える上で重要な要素を挙げて、流れを作る
- 親要素の詳細な説明になるように子要素を作る
- 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで書く
- 要素間のつながりがスムーズか確認する

- 心構え

- 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する

- 目的の明確化

- 文章を通して何を伝えたいのかを明確にする

- 要素の作成

- 伝える上で重要な要素を挙げて、流れを作る
- 親要素の詳細な説明になるように子要素を作る
- 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで書く
- 要素間のつながりがスムーズか確認する

目的の明確化

- 心構え

- 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する

- 目的の明確化

- 文章を通して何を伝えたいのかを明確にする

- 要素の作成

- 伝える上で重要な要素を挙げて、流れを作る
- 親要素の詳細な説明になるように子要素を作る
- 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで書く
- 要素間のつながりがスムーズか確認する

要素の作成①

- 心構え
 - 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する
- 目的の明確化
 - 文章を通して何を伝えたいのかを明確にする
- 要素の作成
 - 伝える上で重要な要素を挙げて、流れを作る
 - 親要素の詳細な説明になるように子要素を作る
 - 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで書く
 - 要素間のつながりがスムーズか確認する

要素の作成②

- 心構え
 - 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する
- 目的の明確化
 - 文章を通して何を伝えたいのかを明確にする
- 要素の作成
 - 伝える上で重要な要素を挙げて、流れを作る
 - 親要素の詳細な説明になるように子要素を作る
 - 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで書く
 - 要素間のつながりがスムーズか確認する

要素の作成③

- 心構え
 - 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する
- 目的の明確化
 - 文章を通して何を伝えたいのかを明確にする
- 要素の作成
 - 伝える上で重要な要素を挙げて、流れを作る
 - 親要素の詳細な説明になるように子要素を作る
 - 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで書く
 - 要素間のつながりがスムーズか確認する

要素の作成④

- 心構え
 - 文章作成中にアウトラインが変わることを許容する
- 目的の明確化
 - 文章を通して何を伝えたいのかを明確にする
- 要素の作成
 - 伝える上で重要な要素を挙げて、流れを作る
 - 親要素の詳細な説明になるように子要素を作る
 - 具体的に文章やスライドがイメージできるレベルまで書く
 - 要素間のつながりがスムーズか確認する

自己紹介

自己紹介

- (個人) これまでの感想・疑問を考える (2分)
 - 学んだこと, 疑問に思ったことなど
- (グループ) 自己紹介する (1分30秒×4人)
 - 所属, 名前, これまでの感想・疑問など共有する
 - 時間が余ったら, 雑談 OK (趣味や休日の過ごし方?)
- (全体) 共有する

文章作成ワーク

文章作成ワーク①

- テーマ

- 自己紹介文
- 文字数は200字程度
- 自己紹介する相手は自分で設定
 - 例: これまでに面識のなかった他のサポーター

- ワーク

- (個人) 文章のアウトラインを作る (10分)
 - Google ドキュメントに書く
- (グループ) 共有・議論する (10分)
 - 疑問があったらまとめておく
- (全体) 共有する
- (個人) 文章を書く (10分)

文章作成ワーク① アウトライン例

- 相手
 - 東大の初回授業（EdTech）の冒頭で、初めて会う学生
- アウトライン
 - 自分の基本情報
 - 名前
 - 所属
 - 出身学部
 - 理科一類 → 工学部 → 新領域創成科学研究科
 - この授業をしようと思ったきっかけ
 - 自分の研究分野について知ってもらいたい
 - 幅広い学生と交流したい
 - この授業を通して学んでほしいこと
 - ラピッドプロトタイピング
 - 体験を通じた自律的に考えて実行することの重要性

文章作成ワーク②

• テーマ

- 会社のエントリーシートの中の志望理由欄に何を書く？
- 文字数は400字程度
- 対象はどこでも OK（特になければWebメディアの会社）

• ワーク

- （個人）文章のアウトライン（大枠）を作る（3分）
- 最も親の要素を作る（大枠を作る）
- Google ドキュメントに書く
- （全体）共有する
- （個人）文章のアウトライン（詳細）を作る（10分）
- （グループ）共有・議論する（10分）
- （全体）共有する

おわりに

まとめ
